

# びわ青少年の家の利用について

令和5年8月

## 施設の使い方

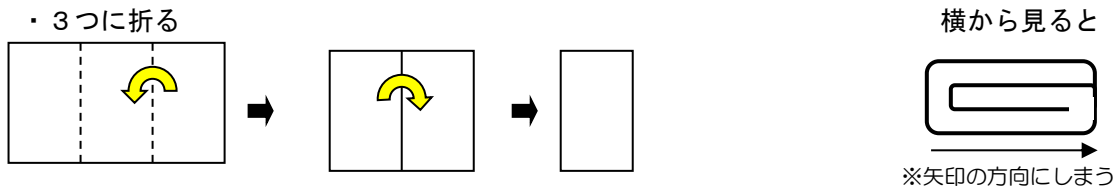
### ★施設共通

- 1 青少年が利用する施設です。大切に利用しましょう。
- 2 事前に提出されたプログラムで決めたスケジュールを守ってください。
- 3 食事は基本的に自炊してください。自炊用のカマドや厨房設備、調理器具、食器類は備えています。青少年の火起こし体験、炊事体験は、当施設の基本理念の一つになっています。
- 4 酒類の持ち込み（ノンアルコール類含む）は禁止です。酒気を帯びている方の入場もできません。
- 5 喫煙は、敷地内の指定された場所のみとなります。
- 6 自動販売機はありません。必要な飲食物は、あらかじめ用意してください。
- 7 退室時には、照明や空調設備のスイッチを消してください。節電・節水にも御協力をお願いします。
- 8 宿泊管理棟と多目的ホール間の道路を横断する際には、車の通行に十分注意してください。
- 9 退館時間までに、使用した場所は全て清掃し、清掃後は職員の点検を受けていただきます。
- 10 炊事場等での火の扱いには十分注意してください。指定場所以外での火気の扱いは禁止します。
- 11 キャンプファイヤーは、5月から10月10日頃まで実施可能です。花火は手持ち花火と吹上げ花火は広場で行えます。

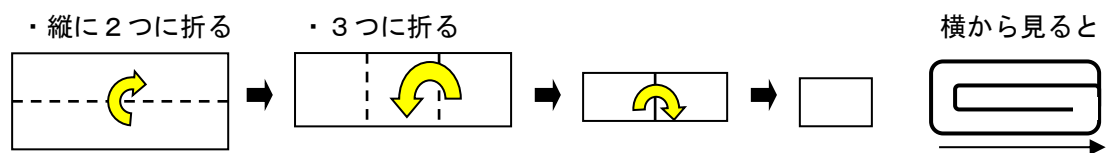
### ★宿泊管理棟

- 1 使用した食器類や炊事備品等は丁寧に洗い、水分をフキンやキッチンペーパーで拭きあげ、使用前と同じ状態にして職員の点検を受けてください。職員が食器棚等の場所に戻します。
- 2 シーツや枕カバー類は、ロビーのカウンターに準備しておきますので、枚数を確認してから使用し、退館日の朝8時30分までに種類ごとにたたんでロビーに返却してください。  
布団や毛布の汚損〈オネショや飲み物をこぼしたり〉等があった場合のみ、クリーニング費用を実費負担していただきます。
- 3 使用した敷布団と毛布、掛け布団は、下図のように折りたたみ、宿泊室の隅に種類ごとに重ねて置いてください。（押入れには戻さない）掛け布団を使用する場合は各階の布団庫から出し、カバーを付けて使用してください。
- 4 浴室の利用は1時間程度です。シャワーは、温度調整して使用してください。  
寒い時期以外は、浴槽は使わずに原則シャワーのみの利用となります。  
寒い時期に浴槽を使用した場合は、最後に出る人が湯船のお湯を抜き、フタを浴室の壁に立てかけ、足ふきマットを脱衣所の棚にかけてください。

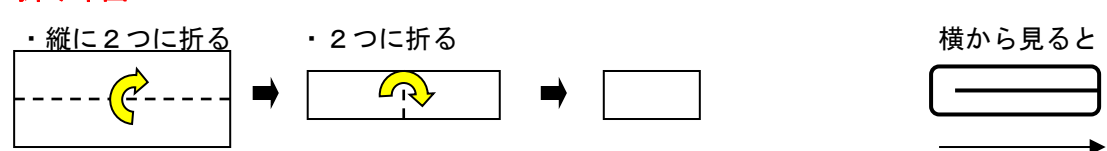
#### 《敷布団》



#### 《毛布》



#### 《掛け布団》



## ★野外炊事場

### 《使用前》

- 1 炊事用具等の貸出と返却は、職員の立ち会いのもと炊事場で行います。  
食器は、使用前に必ず数量を確認し、水洗いしてから使用してください。
- 2 鍋、釜、やかん、飯ごうは、使用する前にクレンザーを水で溶かし、外側に塗って乾いてから火にかけるとススや焦げ付きが落としやすくなります。

### 《使用中》

- 1 火を使う人は、やけど予防のため軍手（ビニールの滑り止めの付いてない）を着用してください。
- 2 一度火にくべた薪は、燃やしきって灰にしてください。残った薪は無駄に燃やさずに返却してください。
- 3 火にかけた鍋や釜等は、直接台に載せないで必ず鍋敷きを使用してください。

### 《使用后》

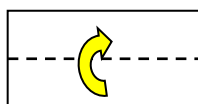
- 1 鍋、釜、やかん、飯ごうに付いたススや吹きこぼれなどは、金タワシでよくこすり落とししてください。返却時に、数量確認、破損や汚れの落とし漏れが無いが職員の点検を受けていただきます。
- 2 鉄板と金網は焦げ付き等を落とした後、使用前のように必ず表面にサラダ油を塗ってください。
- 3 残った薪は、袋に戻してください。
- 4 かまどの灰は、ほうき、ちりとりで集めたら、灰捨て場に捨てて水をかけて消火してください。床面が油などで汚れた場合は、水をまいて洗剤を使ってブラシでこすってください。

## ★キャンプサイト

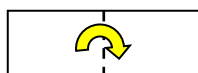
- 1 テント持参してください。（貸出はしていません）持参したテントの設置と撤去は団体で対応してください。
- 2 テントで使用する毛布の貸出は、職員の立ち会いのもとスタッフハウスで行います。
- 3 使用した毛布はスタッフハウスに戻し、職員の点検を受けていただきます。
- 4 使用後の毛布は下図のように折りたたみ、スタッフハウスの床上に積み重ねて戻してください。

### 《毛 布》

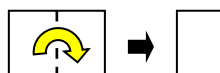
・縦に2つに折る



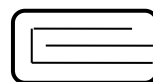
・2つに折る



・さらに2つに折る



横から見ると



## ごみ処理の方法



ごみ箱の中身や厨房の生ごみ、女子トイレの汚物入れの中身は、きれいに処理してください。  
生ごみと燃えるごみ以外は、すべて持ち帰りとなります。御協力をお願いします。

ごみの種類	処理方法
燃えるごみ、生ごみ	ビニール袋へ入れ、広場隅にある大きな青いポリバケツへ入れてください。（女子トイレの汚物も同様です）
ビン、缶、ペットボトル、プラクル（プラスチック包装容器）、ダンボール等	団体で持ち帰ってください。

# 掃除の仕方



## ★宿泊管理棟

掃除場所	掃除方法	用具置場
玄関	ほうきで掃き、良く絞ったモップでふく。	玄関外の流し場の裏
廊下・食堂・階段 研修室・洗面所	Tほうきで掃き、モップでからぶきする。	1・2階とも廊下にある掃除用具入
浴室	最後の入浴者は湯を抜き、洗剤を使って浴槽をスポンジでこすっておく。床は、洗剤をまきデッキブラシで水を流しながらこする。	浴室の隅
厨房	調理台をふいて、床のごみはホウキで掃く。汚れがひどい時はデッキブラシで水を流しながらこする。ガス台もみがく。	厨房のガス台横
トイレ	便器を柄付ブラシでこする。床は専用ほうきで掃く。汚物入れの中も捨てる。	トイレの中の用具置場
宿泊室	畳用のほうきで掃く。ごみ箱の中身を捨てる	掃除用具入
ロビー・中央広場	大きなごみを拾う。	—

## ★多目的ホール

掃除場所	掃除方法	用具置場
玄関	ほうきで掃く。	玄関の掃除用具入
トイレ	便器を柄付ブラシでこする。床は専用ほうきで掃く。汚物入れの中も捨てる。	トイレ内の用具置場
体育室	モップでから拭きする。ごみを拾う。	受付付近の掃除用具入
ホール・更衣室・受付	Tほうきで掃き、モップでから拭きする。	
倉庫	Tほうきで掃く。	
施設周囲	ごみを拾う。	—

## ★野外施設

掃除場所	掃除方法	用具置場
野外炊事場	ほうきで掃く。台、食卓を雑巾でふく。灰を第1野外食器庫横の灰捨て場に捨てた後、水をかけて消火を確認する。	第2野外食器庫横の小屋
野外トイレ	便器を柄付ブラシでこする。床はホウキで掃く。	野外トイレの横
キャンプサイト	紙くず等が落ちていたら拾う。	—

# 施設配置図

## ★施設全体

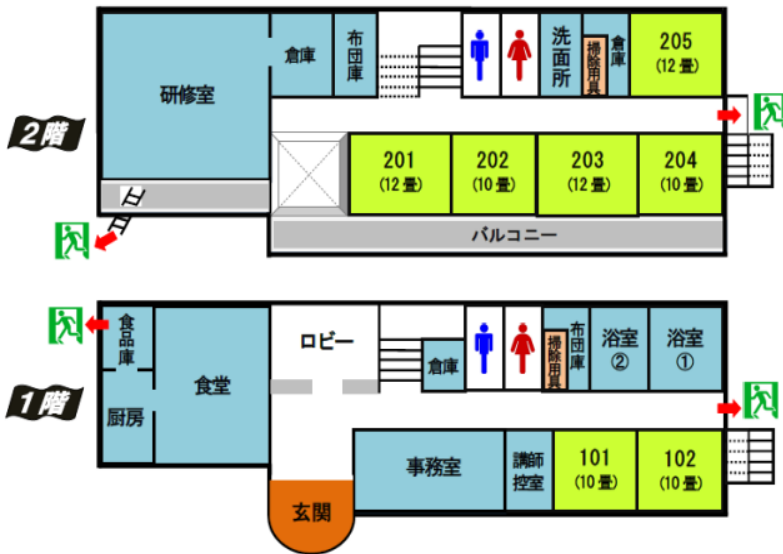


※ 多目的ホール裏広場は臨時駐車場として開放します（30台程度）。

# 主な持ち物

- 体育館履き（多目的ホール利用時）
- 帽子
- 雨具（カッパ）
- 新聞紙
- ライター
- 軍手
- ごみ袋・ごみネット
- 虫よけスプレー・蚊取り器具
- ふきん・きれいなタオル
- キッチンペーパー
- 懐中電灯
- タオル・バスタオル類
- 着替え、寝具
- 石鹸・シャンプー
- 洗面道具
- 常備薬、救急箱

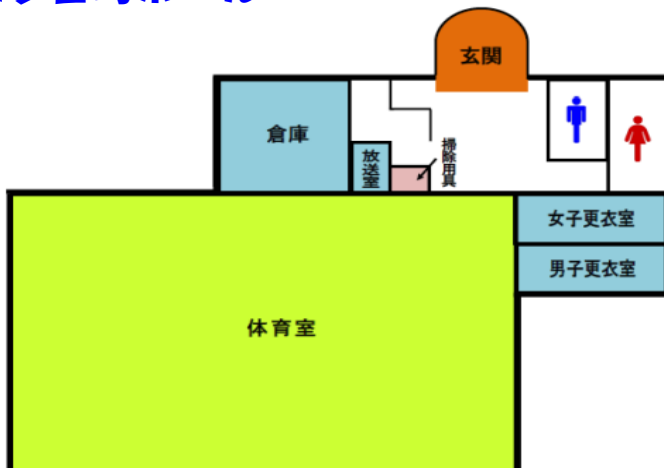
## ★宿泊管理棟



## ★野外施設



## ★多目的ホール



### 平塚市びわ青少年の家

〒259-1205 平塚市土屋 2710-1  
 電話 0463-59-0871/FAX0463-59-7447  
 E-mail biwa@city.hiratsuka.kanagawa.jp  
 月曜日休館（月曜日が祝日の場合はその翌日）